

交通工学論文集

論文・討議に関する主な変更点

従来の機関誌「交通工学」の論文・討議から移行する交通工学論文集に関わる原稿募集要項、投稿規程、査読規程に関する主な変更点は下記のとおりです。募集要項、投稿規程、査読規程、レイアウト書式に関しては、交通工学研究会 HP をご参照ください。

■従来通りの点

- ・ 年間発行回数は年4回（概ね1月、4月、7月、10月）と変更ありません。投稿要件及び原稿の提出期日（随時受付）、投稿の区分、ページ数の上限に関しては変更ありません。[原稿募集要項]
- ・ 査読結果返却後の著者による修正可能期間を3カ月に短縮した以外は、投稿規程、査読規程に関しては、大きな変更点はありません。[投稿規程及び査読規程]
- ・ これまで機関誌で掲載してきた「報告」、「紹介」などの記事に関しては、ほぼ従来通りの募集要項、書式で、機関誌にのみ掲載を行います。著作権も従来通りで変更ありません。

■平成26年からの変更点

- ・ 原稿のレイアウト書式は大きく変更となりました。[原稿募集要項]
- ・ オンラインジャーナルで掲載され、機関誌「交通工学」に同じ原稿が再掲載されます。原稿はA4カラーで受け付けますが、機関誌での再掲載はA4カラー原稿をB5モノクロで印刷して掲載しますので、原稿作成の際はご注意ください。
- ・ 著作権は、これまで著者に帰属しておりましたが、オンラインジャーナル化に伴い、交通工学研究会に著作権を譲渡していただくこととなります。詳細は、「交通工学論文集 著作権規程」をご覧ください。[原稿募集要項]
- ・ 掲載料は、ページ数に寄らず一律とします。[原稿募集要項]
- ・ 査読結果返却後の著者による修正可能期間を3カ月に短縮します。[投稿規程及び査読規程]
- ・ 交通工学論文集の初号は平成27年1月を予定しており、審査の結果、掲載可と判定した論文から随時掲載します。

■移行に関する対応

- ・ 平成26年1月から3月末までを移行期間として、新旧どちらの募集要項に沿った原稿を受け付けます。平成26年4月以降は、新しい募集要項に沿った原稿のみを受け付けますので、ご注意ください。

交通工学論文集への多くの方のご投稿をお待ちしております。